

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第3学年	公民・002-92	新編 新しい社会 公民
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公民的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、日本で暮らす外国人の数の推移について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、部活動の体育館利用の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、ケーキの価格の決まり方について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、日本の少子高齢化による日本の社会保障への影響について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、憲法改正の手続きについて、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、選挙シミュレーションや模擬裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界の難民発生数について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「私たちのくらしと経済」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、経済活動の意義や市場経済について調べ、市場の働きに委ねることが難しい諸問題について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。 			
内容の構成・排列、分量等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「現代社会と私たち」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「私たちと現代社会」は33ページ、「私たちと経済」52ページ、「私たちと政治」は92ページ、「私たちと国際社会の諸課題」は43ページ、「その他」は26ページであり、総ページ数は246ページで、前回より約6%減となっている。 			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方自治にかかわる学習においては、芽室町の議会改革・活性化について、人権にかかわる学習においては、旭川市のアイヌ語の地名表示板について掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 単元の学習課題を立てる「導入の活動」や単元の学習課題を解決する「まとめの活動」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう工夫がなされている。 			

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域素材については、旭川市の「アイヌ語の地名表示板」の写真や旭川市博物館学芸員の話を掲載するとともに、見開き2ページを使用し、「先住民族としてのアイヌ民族」が扱われている。また、北方領土について、「領土をめぐる問題の現状」において、日本固有の領土であることが扱われている。 ○ I C Tの活用については、二次元コードを掲載し、関連する地理や歴史、他教科の教科書を確認できるとともに、つまずきを補うシミュレーションや動画内容にアクセスして効果的な学習ができるなどの工夫がなされている。 ○ 小・中連携による指導については、各单元の導入において、「小学校の社会で習ったことば」として小学校で学習した用語や写真を振り返るページを設定する配慮がなされている。
本市生徒の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象の意味や意義について多面的・多角的に考察する力を育むことができるよう、1単位時間の学習や各章の導入、章末に対話的な学習を促す「みんなでチャレンジ」を設定するなどの工夫がなされている。 ○ 複数の資料から適切な資料を選択したり、資料を関連付けて情報を読み取ったりする力を育むことができるよう、資料の読み取り方や資料収集の方法を紹介する「スキル・アップ」を設定するなどの工夫がなされている。 ○ 既得の知識を関連付けて学習内容を深く理解し、概念などに関する知識として獲得することができるよう、章末に、習得するべき知識や概念を確認するワードチェックを設定するとともに、思考ツールや図を用いて整理できる「まとめの活動」を設定するなどの工夫がなされている。
その他	

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第3学年	公民・017-92	中学社会 公民 ともに生きる
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公民的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、総人口と年齢別人口の割合（人口ピラミッド）について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、合唱コンクールの練習場割り当ての事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、キャベツの月別の入荷量と平均価格について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、社会保障費の給付と負担のこれからについて、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、男女の平均賃金の推移について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、選挙のしくみや裁判員裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、ユニセフが支援する学校について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な未来の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「安心して豊かに暮らせる社会」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、社会資本の整備や環境の保全について調べ、市場の働きに委ねることが難しい諸問題について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。 			
内容の構成・排列、分量等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「私たちの暮らしと現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な未来の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「私たちと現代社会」は26ページ、「私たちと経済」は64ページ、「私たちと政治」は90ページ、「私たちと国際社会の諸課題」は44ページ、「その他」は45ページであり、総ページ数は269ページで、前回より約1%減となっている。 			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方自治にかかわる学習においては、俱知安町のみんなで親しむ雪条例について、人権にかかわる学習においては、名寄市の「コロナいじめゼロ宣言」のポスターを掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 生徒の生活体験から単元の学習課題を捉える「ウォーミングアップ！公民」や章・節の学習を振り返る「学習のまとめと表現」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。 ○ 教科書の使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活 			

	用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域素材については、地域文化の保存と継承の学習において、萱野茂さんの演説や、アイヌ古式舞踊を披露する人たちの写真が掲載されている。また、北方領土について、択捉島での文化交流会や根室市で開催された「北方領土の日」の住民大会の写真などが取り扱われている。 ○ I C Tの活用については、二次元コードを掲載し、関連ウェブサイトにアクセスすることにより、動画視聴や外部の公的機関のリンクを確認することができるとともに、各章の冒頭に「語句クイズ」、章末に「まとめワーク」を設定し、章の予習や学び直しができる工夫がなされている。 ○ 小・中連携による指導については、脚注に「関連」を設定し、小学校で学んだ学習事項や学年を記載するなどの配慮がなされている。
本市生徒の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象の意味や意義について多面的・多角的に考察する力を育むことができるよう、特設ページ「持続可能な社会に向けて」を設定し、各時間の学習内容との関連の理解を図るとともに、資料を読み深め、表現活動に取り組む工夫がなされている。 ○ 複数の資料から適切な資料を選択したり、資料を関連付けて情報を読み取ったりする力を育むことができるよう、示された手がかりをもとに資料を読み取る「T H I N K！」のコーナーを設定するとともに、資料を踏まえて考えを広げ、深めることができる「J U M P！」のコーナーを設定するなどの工夫がなされている。 ○ 既得の知識を関連付けて学習内容を深く理解し、概念などに関する知識として獲得することができるよう、学習課題と対応させた「確認！」、「表現！」を設定するとともに、基礎的事項を整理することができる「学習のまとめと表現」を章末に設定するなどの工夫がなされている。
その他	

観点 番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
	46・帝国	第3学年	公民・046-92	社会科 中学校の公民 よりよい社会を目指して
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公民的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、主な情報機器の保有状況について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、マンションの騒音問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、みかんの入荷量と価格について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、赤字路線バスの事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、婚姻平等の議論について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、スイスの直接民主制や少年議会について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界で頻発する異常気象について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の形成」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「経済活動と私たち」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、経済活動の意義や金融のしくみと働きについて調べ、市場の働きに委ねることが難しい諸問題について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。 			
内容の構成・排列、分量等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「現代社会と私たち」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の形成についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「私たちと現代社会」は28ページ、「私たちと経済」は66ページ、「私たちと政治」は86ページ、「私たちと国際社会の諸課題」は43ページ、「その他」は39ページであり、総ページ数は262ページで、前回より約7%増えている。 			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会における文化にかかわる学習においては、北海道のアイヌ民族が受け継いできたアイヌ文化について、地方自治にかかわる学習においては、旭川市の旭山動物園条例について掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ イラストを読み解き、単元の見通しをもつ「学習の前に」や単元の学習を振り返る「学習を振り返ろう」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 教科書を活用した学び方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台 			

	端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域素材については、「アイヌ語への思い」で萱野茂さんの取組や、アイヌ民族の伝統的な踊りを掲載するとともに、旭川市旭山動物園条例が扱われている。また、北方領土について、「領土をめぐる取り組み」において、固有の領土であることが扱われている ○ I C Tの活用については、二次元コードを記載し、学習の理解を助けるコンテンツなどを視聴することができるとともに、「用語解説」や「統計資料」などを参照できるなどの工夫がなされている。 ○ 小・中連携による指導については、脚注に「小学校・地理・歴史・他教科との関連」を記載し、学習内容のつながりを意識できるようにするなどの工夫がなされている。
本市生徒の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象の意味や意義について多面的・多角的に考察する力を育むことができるよう、巻頭に「公民的分野の学習の全体像」や「公民的分野を学ぶ意義」を設定するとともに、特設ページやコラムを設定し、「環境問題」や「金融教育」などの今日的課題に対し、話し合いながら学びを深めるなどの工夫がなされている。 ○ 複数の資料から適切な資料を選択したり、資料を関連付けて情報を読み取ったりする力を育むことができるよう、各章の最初のページに「学習の前に」を設け、単元の学習内容を比較し、関連付けながら学習活動を行うなどの工夫がなされている。 ○ 既得の知識を関連付けて学習内容を深く理解し、概念などに関する知識として獲得することができるよう、章末に、習得すべき知識や概念を確認する「学習を振り返ろう」を設定するとともに、思考ツールや図を用いて整理できる「考えを整理する方法」を設定するなどの工夫がなされている。
その他	

観点	番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		116・日文	第3学年	公民・116-92	中学社会 公民的分野
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 公民的分野の目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、日本の貿易と企業の海外進出について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、合唱コンクールの練習場割り当ての事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、トマトの価格の決まり方について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、社会保障制度の給付と負担のイメージについて、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、ハンセン病訴訟について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、裁判員裁判シミュレーションや模擬裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界の飢餓状況について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の実現」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「国民主権と日本の政治」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、政党の役割や地方自治の基本的な考え方について調べ、国民の政治参加について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。 			
内容の構成・排列、分量等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「私たちと現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の実現についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、私たちと現代社会」は32ページ、「私たちと経済」は60ページ、「私たちと政治」は90ページ、「私たちと国際社会の諸課題」は43ページ、「その他」は49ページであり、総ページ数は274ページで、前回より約4%増えている。 			
使用上の配慮等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の伝統文化にかかわる学習においては、白老町の国立アイヌ民族博物館について、地方自治にかかわる学習においては、夕張市の寄付を活用した取り組みについて掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 身近な事例から単元の学習課題を立てる「学習のはじめに」や単元の学習課題を解決する「まとめとふり返り」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 教科書の構成と使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端 			

	末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域素材については、国立アイヌ民族博物館やアイヌ語弁論大会などが掲載されている。また、北方領土について、特設ページ、「日本の領土をめぐる問題の解決に向けて」において、歴史的背景が扱われている。 ○ I C Tの活用については、二次元コードを掲載し、節の冒頭で「イントロダクションムービー」が視聴できるとともに、「ポートフォリオ」を配置するほか、本文ページには、学習課題毎に「確認小テスト」を設定するなどの工夫がなされている。 ○ 小・中連携による指導については、各章の冒頭に「小学校で学習した内容」を掲載するとともに、資料の注釈において、小学校での既習事項との関連を説明するなどの工夫がなされている。
本市生徒の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象の意味や意義について多面的・多角的に考察する力を育むことができるよう、「チャレンジ公民」を設定し、課題の解決に向けて広い視野から構想したり話し合ったりする活動や、各章で習得した知識や見方・考え方を生かす活動などの工夫がなされている。 ○ 複数の資料から適切な資料を選択したり、資料を関連付けて情報を読み取ったりする力を育むことができるよう、生徒が意思決定をするために必要な資料を補完できる「チャレンジ公民」を設定するとともに、「明日に向かって」で、情報を整理する思考ツールを紹介するなどの工夫がなされている。 ○ 既得の知識を関連付けて学習内容を深く理解し、概念などに関する知識として獲得することができるよう、章で学んだ知識を整理する「章のまとめをしよう」を設定するとともに、自己の知識を再構成し、生活と結び付けて自己の考えを表現する「章の問い合わせ」を設定するなどの工夫がなされている。
その他	

観点	番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		225・自由社	第3学年	公民・225-92	新しい公民教科書
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 公民的分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、日本の人口ピラミッドの変化について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、体育館使用問題の事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、均衡価格の決定について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、主要国の国民負担率について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、新しい権利について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、政党の役割や裁判員制度について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界の人口予測について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「国際社会に生きる日本」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、国家間の相互の主権の尊重や国際機構の役割について調べ、国際社会における我が国の役割について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上られている。 			
内容の構成・排列、分量等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「現代社会の自画像、個人と社会生活」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「私たちと現代社会」は42ページ、「私たちと経済」は44ページ、「私たちと政治」は78ページ、「私たちと国際社会の諸課題」は60ページ、「その他」は46ページであり、総ページ数は270ページで、前回より約5%増えている。 			
使用上の配慮等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方自治にかかわる学習においては、北海道胆振東部地震を、日本の伝統工芸品にかかわる学習においては、日高地方の二風谷アットウシについて掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 発展的に学習して理解を深める「もっと知りたい」や各章の学習を強化したり深めたりする「学習のまとめと発展」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 教科書の使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、重要語句にゴシック体を使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習 			

	活動として、インターネットでの検索方法を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域素材については、「日本の伝統的工芸品」として北海道日高地方の二風谷アツトウシを掲載している。また、北方領土について、「国家と国際関係」及び「わが国の領土問題」において、日本固有の領土であることが扱われている。 ○ I C Tの活用については、1人1台端末を活用した学習活動として、インターネットを活用した検索方法を記載し、生徒が自ら調べることができるよう工夫がなされている。 ○ 小・中連携による指導については、「もっと知りたい」や「ミニ知識」のページを設定し、小学校で学習した人物の紹介を行うとともに、学習内容のつながりを意識しながら学習できるようにするなどの配慮がなされている。
本市生徒の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象の意味や意義について多面的・多角的に考察する力を育むことができるよう、コラム「もっと知りたい」、「ミニ知識」を設定し、学びを深める工夫がなされている。 ○ 複数の資料から適切な資料を選択したり、資料を関連付けて情報を読み取ったりする力を育むことができるよう、学習した内容について、文章によるまとめや表を使用して整理する「学習のまとめと発展」のページを設定する工夫がなされている。 ○ 既得の知識を関連付けて学習内容を深く理解し、概念などに関する知識として獲得することができるよう、章末に最重要語句を用いた振り返りや発展的な学習に取り組む「学習のまとめと発展」を設定するなどの工夫がなされている。
その他	

観点	番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
		227・育鵬社	第3学年	公民・227-92	新しいみんなの公民
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科の目標、内容等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 公民的分野の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちと現代社会」において、伝統工芸品の生産額・従業者数の推移について、位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、現代日本の特色を理解したり、部活動のグランド割りの事例について、対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方を考察したりする活動 ・「私たちと経済」において、トマトの価格の決まり方について、分業と交換、希少性などに着目して、市場経済の基本的な考え方や市場における価格の決まり方を理解したり、社会保障給付費の推移について、対立と合意、効率と公正などに着目して、国や地方公共団体が果たす役割を考察したりする活動 ・「私たちと政治」において、女性の年齢別労働率の推移について、個人の尊重と法の支配などに着目して、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解したり、新聞の世論調査や裁判員裁判について、民主主義などに着目して、民主政治の推進と国民の政治参加との関連を考察したりする活動 ・「私たちと国際社会の諸課題」において、世界の飢餓状況について、協調、持続可能性などに着目して、国際連合をはじめとする国際機構の役割を理解したり、「持続可能な社会の構築」をテーマとして、よりよい社会を築いていくために解決すべき課題を考察、構想し、自分の考えを説明、論述したりする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「私たちの生活と経済」の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、金融の働きや財政及び租税の意義について調べ、市場の働きに委ねることが難しい諸問題について話し合い、考えを広げたり深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。 			
内容の構成・排列、分量等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成と排列については、「私たちの生活と現代社会」において、現代社会の見方・考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の構築についての課題を探究する活動を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○ 内容の分量については、「私たちと現代社会」は28ページ、「私たちと経済」は54ページ、「私たちと政治」は80ページ、「私たちと国際社会の諸課題」は45ページ、「その他」は55ページであり、総ページ数は262ページで、前回より約2%増えている。 			
使用上の配慮等		<ul style="list-style-type: none"> ○ 人権にかかわる学習においては、札幌市の車いすのまま乗れるユニバーサルデザインタクシーの写真を、生産と労働にかかわる学習においては、根室花咲港のサンマの水揚げの写真を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 章全体の学習内容の趣旨をとらえさせる「入り口」や章の学習を活かして学びを深める「これから」を設けるなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 教科書の構成と学習の仕方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、判別しやすい色を使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。 			

指導上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域素材については、アイヌ文化の継承に大きな役割を果たした知里幸恵について掲載している。また、北方領土について、「領土・領海をめぐる問題」や特設ページの「日本の領土をめぐる問題」において、日本固有の領土であることが取り扱われている。 ○ I C Tの活用については、各章の冒頭に二次元コードを掲載し、個人での学習に役立つウェブサイトをまとめたコンテンツにアクセスできるよう工夫がなされている。 ○ 小・中連携による指導については、各章の冒頭に小学校の学習内容に関するキーワードを掲載し、学習内容のつながりを意識できるようにするなどの工夫がなされている。
本市生徒の学習の状況等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象の意味や意義について多面的・多角的に考察する力を育むことができるよう、学習を深める場面や発表、議論の仕方を身につける「スキルアップ！」を設定するとともに、本文の学習に関連して話し合うコーナーを設けるなどの工夫がなされている。 ○ 複数の資料から適切な資料を選択したり、資料を関連付けて情報を読み取ったりする力を育むことができるよう、「資料活用」として、公民学習に関わる資料活用の仕方や本文と資料の関連を図る活動を設定するなどの工夫がなされている。 ○ 既得の知識を関連付けて学習内容を深く理解し、概念などに関する知識として獲得することができるよう、脚注に、学習内容を振り返ることができる「確認」「探究」を設定するとともに、章末に章の学習内容を簡潔にまとめることができる「学習のまとめ」を設定するなどの工夫がなされている。
その他	